

## 第 602 回 例 会

26年9月12日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「われら日本ロータリアンの歌」
- ・卓話 小山田 光正 会員  
「小山田光正の自分カタログ」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 次回(9月19日)のプログラム

- ・ソング 「われら日本ロータリアンの歌」
- ・卓話 クラブフォーラム  
青少年奉仕委員会 斎藤 清貴 委員長
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 先週(9月5日)の例会報告

## ■会長の時間

皆様 こんにちは。

今週のニュースの中で、個人的に一番関心があったのは香川真司のドルトムント復帰です。しかし、「広島土砂災害の義援金」要請が地区から来ていることもあり、そのことに関連したお話をします。

私は、2、3年前、東京都下水道局が発注した、江東区での流出解析という技法を使った下水道管網の調査業務に関連する事件を受けました。

流出解析とは、簡単に言えば、特殊なソフトを用い、①パソコン内に江東区の一部について、現況の下水管モデルを構築し、②そのモデルの正しさを、平成16年の台風の時の80ミリ降雨を降らせて、その際に発生した浸水等の被害と合致するかという観点から検証し、③その上で、50ミリ降雨において、下水管網をどうすれば、被害発生を防止できるかを調査するものでした。実際には、80ミリ降雨の経験があったにもかかわらず、東京都下水道局の下水道管網の整備は50ミリ降雨を対象としています。それ以上の降雨はお手上げということになります。このことは、全国的にも同様と思います。

今回、広島八木地区等の降雨は、3時間で、230ミリ程度の降雨と聞いています。これでは、まさにお手上げです。

広島は、私の出身地ですが、元々、土地が狭く、高度成長期の住宅地の多くは、山を切り開いて造られています。3時間230ミリ降雨で、しかも深夜の降雨では、避難もできず、被害を防ぎようがないという印象を受けました。

ただ、山裾に住宅地が広がっているのは、何も広島に限ったことではありません。阪神間でも山裾に住宅地が広がっています。そこに広島並の降雨があれば同じく被害が発生します。極端な降雨が珍しくなくなった今日、山裾に住むのは危険だと認識しなければならないと思っています。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

26年9月5日(第601回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
35名	2名	24名	9名	72.73%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- 1)ロータリーの友(9月号)
- 2)月間地区出席報告(7月分)
- 3)ガバナー補佐訪問 第1回クラブ協議会のご案内(9/26) ...9/19までに出席を回覧表へ

[回覧資料]

- 1)大阪市交通災害遺族会「パンジーだより」
- 2)池田RC創立60周年記念誌

## ニコニコ箱(9月5日)

橋本 勉 =初めて人前で歌わせて頂いたハワイアンでしたが、無事に責任を果たせてほっとしています。バンドのみなさん、参加者のみなさん、ありがとうございました。

川上 大雄 =大雨続いて困りますね。

近藤 嘉一 =暑い夏も終わりですね。収穫の秋が楽しみです。600回記念例会は大変楽しく、ハワイアンの演奏とダンスも素晴らしいものでした。秋山さんが座っているので、率先してニコニコをやりました。

森本 良嗣 =600回記念例会、大変盛り上がり良かったですね！ハワイアンショー、かわいい子供達のフラダンス、一緒に参加できなくて残念です。お世話方の皆さん、ご苦労様でした。

今日は秋山SAA、ご苦労様でございます。

中井 周治 =今朝は川西市へ行きましたが、大雨でした。地域によって天候が全く違うので、傘を手離せません。

大屋 準一 =すっかり秋の感じですね。これ以上台風が上陸しない事を祈っています。

花谷さん、卓話頑張ってください。

齋藤 清貴 =災害訓練メールにびっくり！！ 大阪880万人の訓練メールだそうですね。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 7000円	今年度合計 3732097円
---------	-------	-----------	----------------

## 米山奨学会の表彰

次の方に米山特別功労法人の表彰と感謝状が贈られました

米山奨学会 特別寄付

《米山特別功労法人 第1回》 花谷建設株式会社（花谷 尚嗣 会員） 2014年7月8日

## 卓話（9月5日）

「門上 武司」 花谷 尚嗣 会員

皆さんにお渡しした本「僕を呼ぶ料理店」の著者である、門上武司さんについて、簡単に門上さんのプロフィールをご紹介します。

1952年大阪府生まれ。現在は、「株式会社ジオード」の代表取締役であり、雑誌「あまから手帖」の編集顧問をされています。

「僕を呼ぶ料理店」は雑誌「あまから手帖」の連載をまとめたものですが、言い換えれば、僕を呼ぶ料理人であり、美食ガイドの形式をとりながら、その店の料理人を描き出した人物肖像集とも言えます。

門上氏いわく、「食の愉しみは、人間の特権である」と。

人間と動物の違いは、食べることの目的があるかないかです。

動物は生命維持のためだけに食べる。したがって、それは単なる食料であり、確かに人間も動物の一種で、生命維持のために食べるのですが、それを意識することなく食事の時間を過ごしています。

しかし、そこには、毎食異なる目的があり、

いつ、どこで、だれと、何のために食べるかということ。

ここで一番大事なものは、何のために食べるかである。

仕事の接待なのか、家族の団欒なのか、恋人同士か、気の合う仲間同士か。

自ずと、その目的から選ぶお店も違うし、カウンターで親しく語り合いながらの食事なのか、テーブルで対面しながら楽しくわいわい食事するのかである。

会話を交わしながら、料理を分け合いながらという行為も人間だけの特権である。だから食べることは単に必要な栄養をとるという意味だけでなく、とても楽しい時間となりうるのです。

また、お店に行っても、ただ食事をして帰る方が殆どかもしれませんが、

料理人の話を聞くことで、さらにその美味しさが倍増することです。

じつは、料理はその味わいだけでなく、作り手である料理人の個性を楽しむのも人間として愉しみであり、これもまた、人間の特権であり、大いに楽しまないともったいないということですので、皆さんもぜひ実践なさってみてはいかがでしょうか。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 齋藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか